(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2025 年 5 月 5 日

(宛先) 松本市長

住 所 長野県松本市村井町2丁目9番2号 氏 名 株式会社日本デリカサービス松本工場

連絡先(電話) 0263-57-7020

(法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名)

事業場の名称	株式会社日本デリカサービス松本工場
事業場の所在地	長野県松本市村井町南2丁目9番2号
事業の種類	食品製造業
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和6年4月1日~令和7年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

	項目     目標値				項目					目標値				
排	出	量		902.00	t	全	処	理	委	託	删	902		t
自ら再	手生利用を	行う				優良認定処理業者への			000					
産業	廃棄物	の量			t	処	理	3	Ę	託	量	900		t
自ら剤	熱回収を	行う				再:	生利	」用	業:	者 へ	、の	900		
産業	廃棄物	の量			t	処	理	3	Ę	託	量	900		t
自ら中間	間処理により派	域量する				認足	定熱	回山	又業	者^	への			
産 業	廃棄物	の量			t	処	理	3	E.	託	量			t
	埋 立 処 分 设入処分を					認知	を熱[	回収なる	業者	音以タ 巻者 ⁄	外の			
		c 11 フ の 量			t	処	理		ンま を	ē有, 託	量			t

【 R6】年度産業廃棄物処理計画実施状況(産業廃棄物の実績の量) (単位:t)

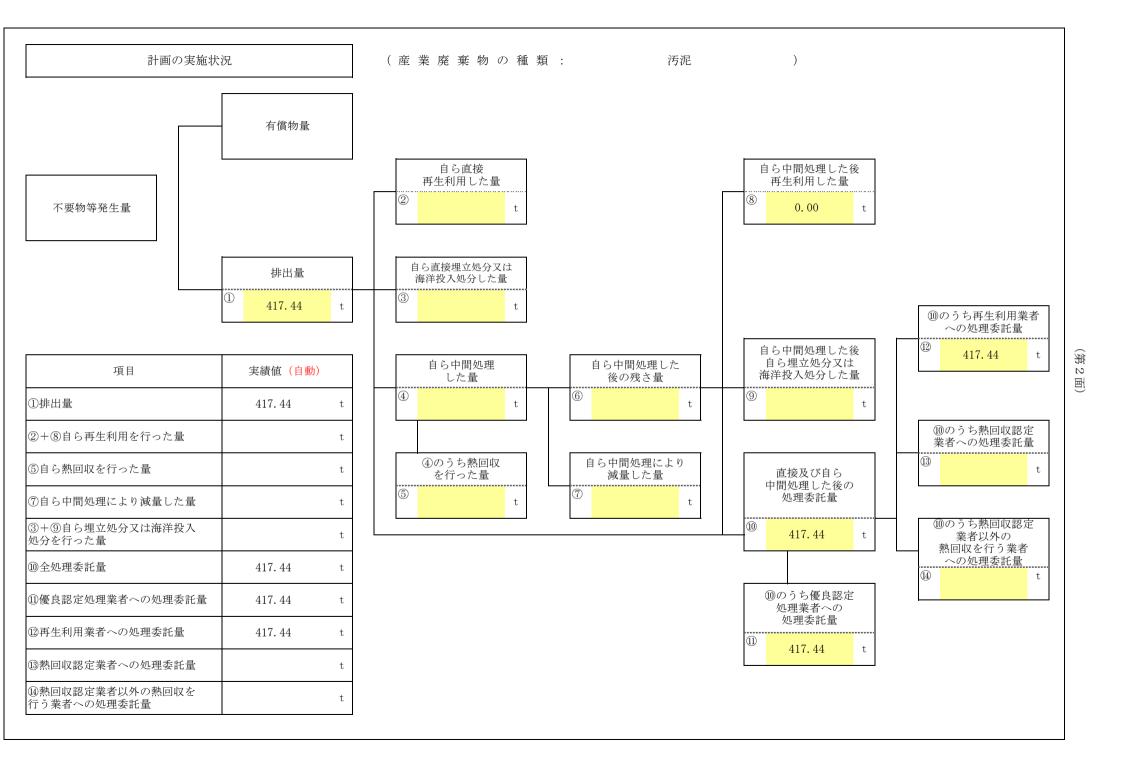
		L R6	年度産業廃棄物処埋計画実施状況(産業廃棄物の実績の量) (単位: t)																
			自社内処理											委託処理					
													⑩の委託量の内訳(重複する場合もあり)						
産業廃棄物の種類	排出量 (※)		自ら直接埋立 処分又は海洋 投入処分した 量	自ら中間処理 した量		自ら中間処理 により減量し た量	自ら中間処理 した後の残さ 量	自ら中間処理し た後再生利用し た量	自ら中間処理し た後自ら埋立処 分又は海洋投入 処分した量		洋投入処分を 行った量	直接及び自ら 中間処理した 後の処理委託 量	優良認定処理 業者への処理 委託量	再生利用業者 への処理委託 量	託量	収を行う業者 への処理委託 量			
		1	2	3	4	5	7	6	8	9	2+8	3+9	10	11)	12	13	(4)		
	自ら直接再生利 用した量等を含 めた事業場にお ける産業廃棄物 の合計量	中間処理をせず自量	自ら直接処理した	自社内で中間処 理する前の量		④の量から⑥の 量を差し引いた 量		自社内で再生利 用する量、又は 他人に売却した 量				自社内で処理を 行わず直接委託 した量と⑥のう ち処理業者に委 託して処理する 量	優良認定処理業 者 (廃棄物の処理及び清掃に関 する法律施行令 第6条の11第2 号に該当する 者)	中間処理後、有 効利用されてい る場合の委託量 (委託先から別 の業者に売却等 される場合を む。)	の処理及び清掃 に関する法律第 15条の3の3第	認定熱回収施設 設置者以外の熱 回収を行ってい			
1 燃え殻		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
2 汚泥		417. 44	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	417. 44	417.44	417. 44	0.00	0.00		
法 3 廃油		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
律 4 廃酸		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
5 廃アル:		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
6 廃プラ	スチック類	176. 35	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	176. 35	176.35	175.38	0.00	0.00		
1 紙くず	·	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
2 木くず	,	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
3 繊維<	•	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
4 動植物		322.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	322.58	322.58	322. 58	0.00	0.00		
5 ゴムく	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
6 金属く	•	2.58	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.58	2. 58	2.58	0.00	0.00		
	くず・コンク 及び陶磁器くず	0.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.07	0.00	0.00	0.00		
令 8 鉱さい		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
9 がれき	類	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
10 家畜ふん	ん尿	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
11 家畜の	死体	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
12 動物系[	固形不要物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
13 ばいじん	h	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
14 処分す <sup>2</sup> したもの	るために処理	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
廃電	池	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.22	0.00	0.00	0.00		
		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		
合	計	919. 24	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	919.24	919.24	917. 98	0.00	0.00		

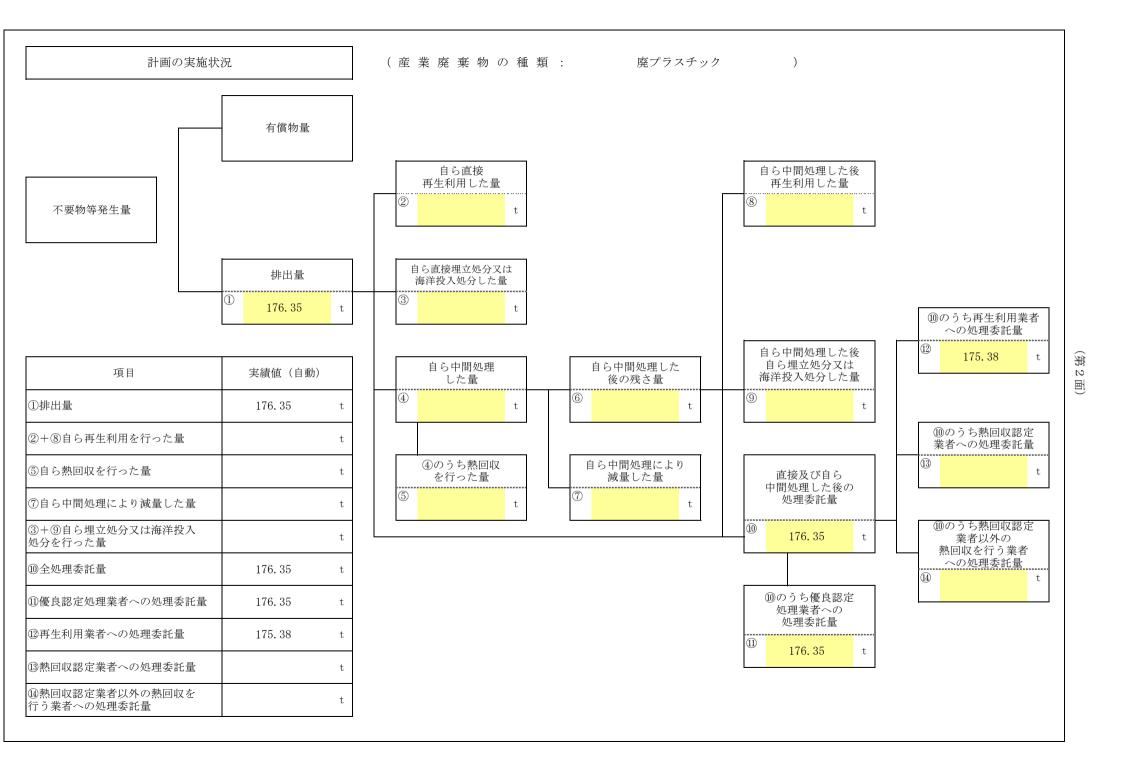
<sup>※</sup> 排出量①=②+③+ (④-⑥) +8+9+⑩

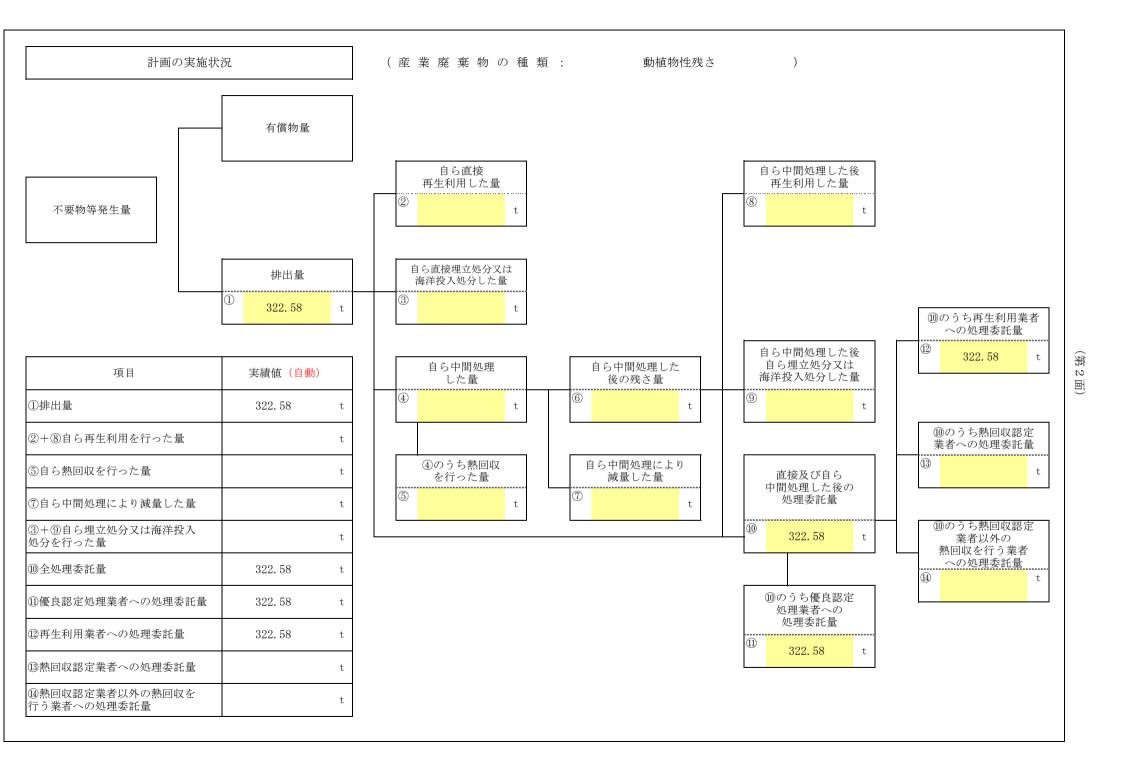
## 【記入上の注意】

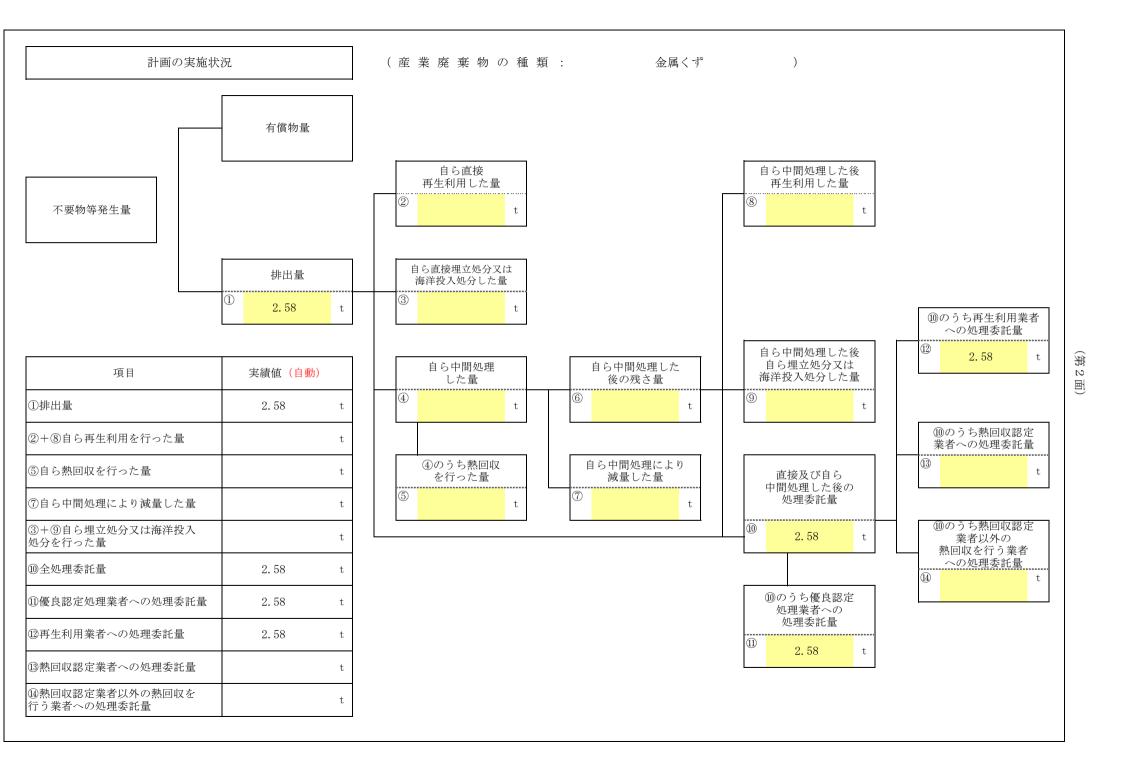
<sup>・</sup>産業廃棄物の種類ごとの「計画の実施状況(第2面)」シートへ数値を入力すると、この別紙2の表に自動で反映されますので、確認してください。

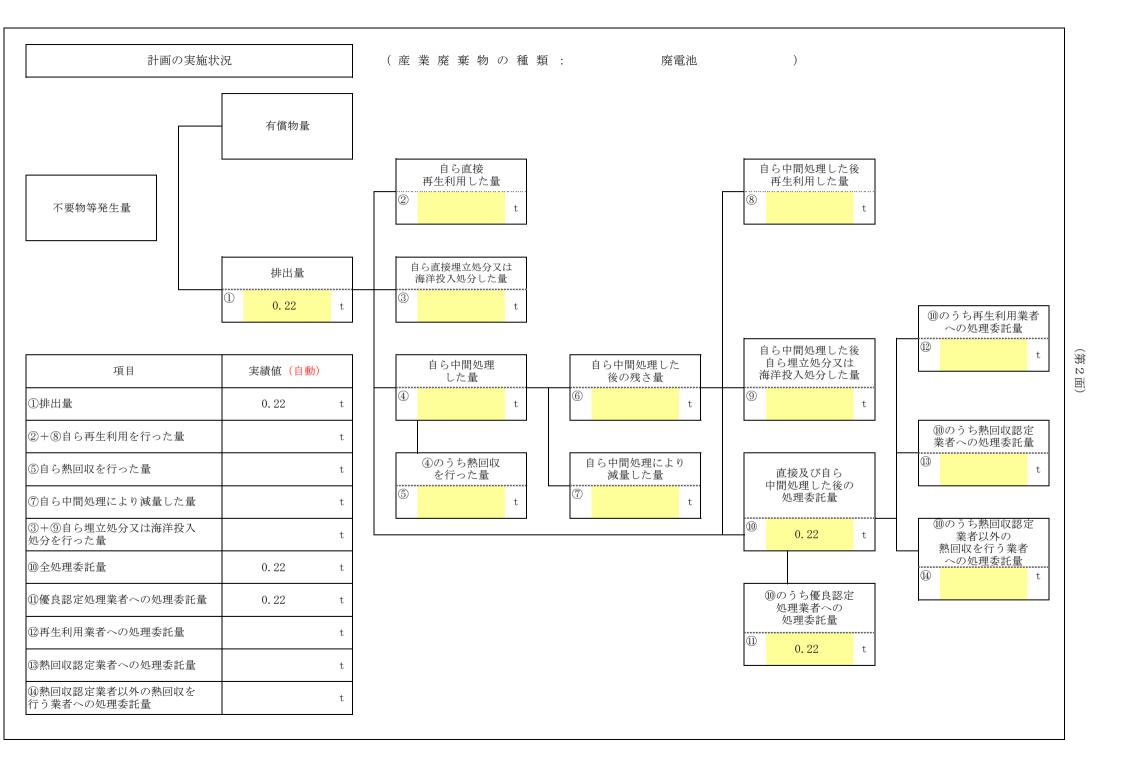
<sup>・</sup>記入にあたっては、本様式の(第3面)備考の4を参照してください。











## 備考

- 1「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 2 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 3 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①~⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に 掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ②欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ③欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への 焼却処理委託量
- 4 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を 記入すること。
- 5 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業 廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。